



日本インターンシップ学会 第12回大会

テーマ インターンシップの「成果」を考える

会期 2011年9月17日(土)・18日(日)

会場 鳥取大学 鳥取キャンパス

(〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地)

【9月18日(日)】

(会場：共通教育棟)

8:00～受付 (A20 講義室前 総合受付)

8:45～10:15

【自由研究発表1】

(A) 就職・就職活動

C21 講義室

8:45～9:10 A1 「観光系学生のインターンシップとキャリア教育

—就職企業先から効果と課題を探る—

折戸晴雄₁・根木良友₂ (1,2 玉川大学)

9:10～9:35 A2 「就職に結びつける回路としてのインターンシップ

—株式会社ディグの事例—

古閑博美₁・牛山佳菜代₂ (1 嘉悦大学短期大学部・2 目白大学)

9:35～10:00 A3 「インターンシップ経験が就職活動生のキャリア適応力に及ぼす影響

—キャリア自信に対するインターンシップ経験と

サークル活動の交互作用モデルの検証—

古田克利 (関西外国語大学)

10:00～10:15 全体討議

(B) 地域人材

C22 講義室

8:45～9:10 B1 「市民協働におけるインターンシップ受入教育プログラムの探求と

その発展性—新たな挑戦 2011 変革へ—

上小牧秀彦 (しあわせ総合研究所)

9:10～9:35 B2 「京都における地域公共人材育成—日本版キャップストーンの取組み紹介—

杉岡秀紀 (同志社大学・一般財団法人地域公共人材開発機構)

9:35～10:00 B3 「鳥取大学地域学部学生による地域連携活動」

野田邦弘 (鳥取大学)

10:00～10:15 全体討議

(C) 短期大学・専門学校

D21 講義室

8:45～9:10 C1 「専門学校における海外インターンシップ—N専門学校の事例を中心に—

渡邊和明 (学校法人高山学園)

9:10～9:35 C2 「栄養士インターンシップにおける学生と研修施設の相互評価

プログラム開発—青森中央短期大学食物栄養学科の事例報告—

宮田篤 (青森中央短期大学)

9:35～10:00 C3 「専門学校におけるインターンシップの位置づけと効用」

吉本圭一 (九州大学)

10:00～10:15 全体討議

休憩：休憩室 (D22 講義室) にてお茶と山陰銘菓をご用意しております。

10:30~12:00 (ただし(E)・(F)は11:30終了)

【自由研究発表2】

(D) 教育プログラム

C21 講義室

- 10:30~10:55 D1 「外国人留学生を対象としたインターンシップ—現状と課題—」
森谷一経 (慶應義塾大学大学院)
- 10:55~11:20 D2 「高等教育におけるビジネス教育に関する研究」
江藤智佐子 (久留米大学)
- 11:20~11:45 D3 「インターンシップの事前・事後教育のあり方について
—ものづくり大学における就業力育成支援としての取り組み—」
宮本伸子 (ものづくり大学)
- 11:45~12:00 全体討議

(E) 学生生活

C22 講義室

- 10:30~10:55 E1 「インターンシップがその後の学生生活に与える影響について
—インターンシップ研修生の報告書から—」
松尾哲也₁・青木崇₂ (1,2 愛知淑徳大学)
- 10:55~11:20 E2 「2年生からのインターンシップ」
八木章 (近畿大学)
- 11:20~11:30 全体討議

(F) 海外研究

D21 講義室

- 10:30~10:55 F1 「中国高等職業教育における
職業教育・企業実習を担う教員に関する一考察
—上海市事例分析を中心として」
張琳 (九州大学大学院)
- 10:55~11:20 F2 「新しいキャリア教育の方向性を探る
—イギリスにおけるキャリア教育・ガイダンスの歴史と実践を考察して—」
田中宣秀 (電気通信大学)
- 11:20~11:30 全体討議

休憩：休憩室 (D22 講義室) にてお茶と山陰銘菓をご用意しております。

11:30 から A20 講義室前 総合受付にて昼食 (お弁当・お茶) を提供・販売します。

12:15~13:30

A20 講義室

【大会総括 (ランチョンセッション)】

会場 (A20 講義室) で昼食をとりながら参加する形式です。

- 12:15~12:45 セッション別 ((A) ~ (F)) 報告
- 12:45~13:00 話題提供 「学会員に対するアンケート調査から見た研究と実践ニーズ」
亀野淳 (北海道大学)
- 13:30~13:30 自由討議・大会総括
総括コメンテーター
舘昭 (桜美林大学)